

麦づくり情報(No.3)



1. 麦作況情報田の生育概況(3月1日現在)

場所	品種名		播種日	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	主稈葉数 (L)	葉色	概況
牛津	サチホ ゴールデン 4条播き	本年値	12/14	21.9	786	6.8	—	草丈は平年より高い。(147%) カモの食害があり、茎数は平年より少ない。(93%) 葉令からみた生育は平年より早い。 ※平年値(農試データ)
		平年値 ※参考	12/10	15.5	843	5.8	—	
大和	シロガネ コムギ 8条播き	本年値	11/27	31.2	784	7.2	—	草丈は平年より高い。(152%) 茎数は平年より多い。(111%) 葉令からみた生育は平年より早い。
		平年値	11/29	20.5	708	6.6	47.0	

生育は、平年より早く進んでおり、11月20日～下旬頃に播種したシロガネコムギでは茎立期(節間長20~30mm)を過ぎている。

2. 今後の管理

○穂肥施用について

ビール大麦 【タンパク質含有率値確保(10~11%)のため、穂肥施用を行う】

2月の降水量と葉色により、穂肥量を決定する。

降水量が多い場合は、肥料の流亡が多くなるため、施肥量を多くするという考え方である。

ただし、倒伏を招く可能性があるため、過剰な施肥は行わない。時期は、**3月10日頃までに実施する。**

大豆後においても同様に施肥を行うが、中間追肥を減らさずに行った圃場においては施肥しない。

2月の月間降水量 平年値:77mm	3月上旬の葉色 (SPAD値)	穂肥施用量 BB602(N成分)/10a
100mm以上	葉色にかかわらず 原則施用する	20(3)kg
50~100mm	42以下	20(3)kg
	43~45	
	46以上	15(2)kg
50mm以下	42以下	15(2)kg
	43以上	施用しない

・今年の2月の降水量は**84mm**である。
・今年は茎数が多く、葉色が淡い圃場が多くみられるため、**BB602で20kg/10aを基準**と考える!

小麦 地区のこよみに準じた施肥量とするが、生育が早いため施用が遅れないように留意する。

○病害虫防除

大麦：一部圃場で網斑病の発生がみられ始めている。採種圃は出穂期～穂揃い期に網斑病対策としてチルト乳剤で防除する。

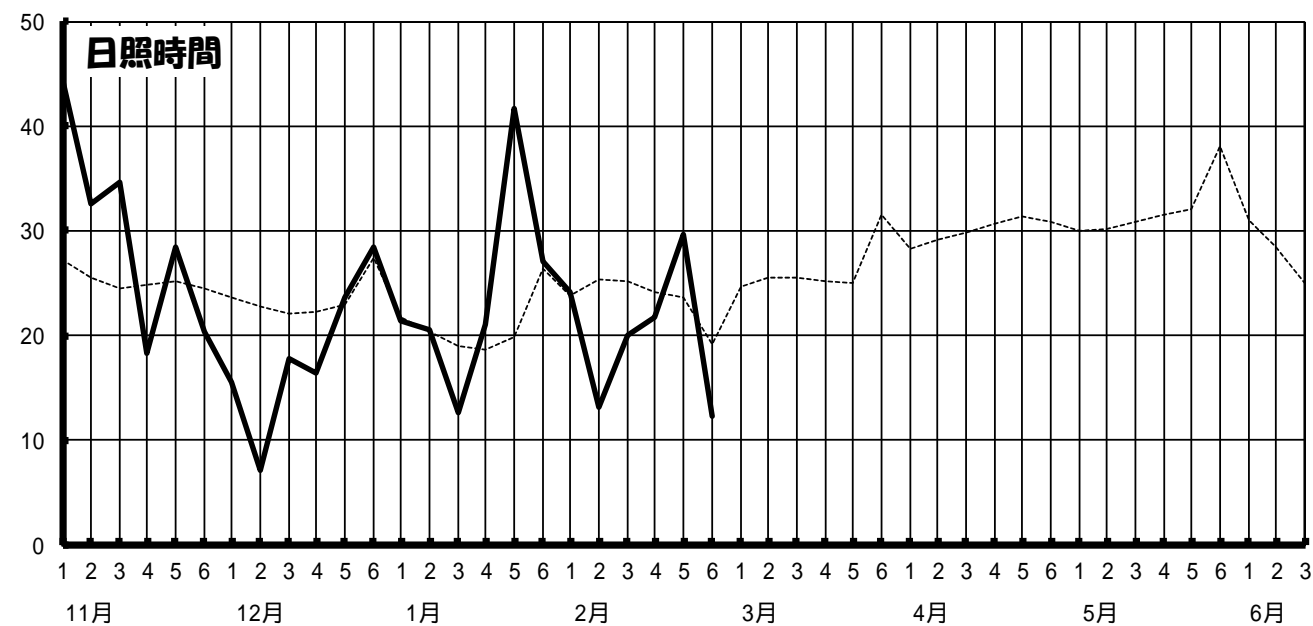
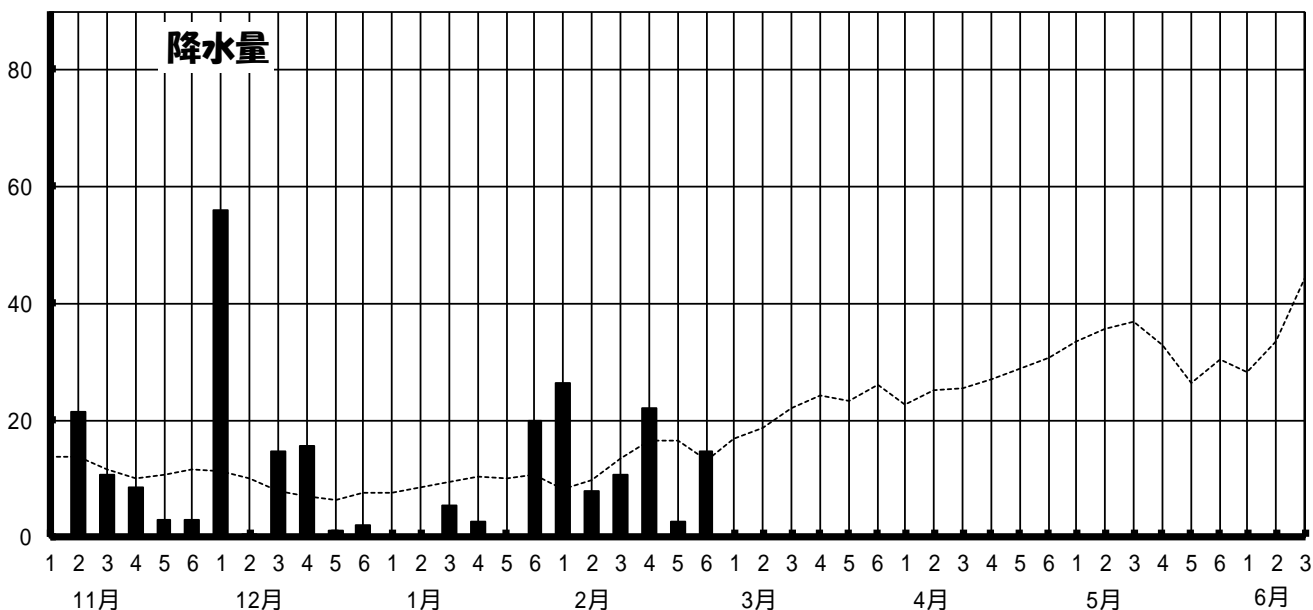
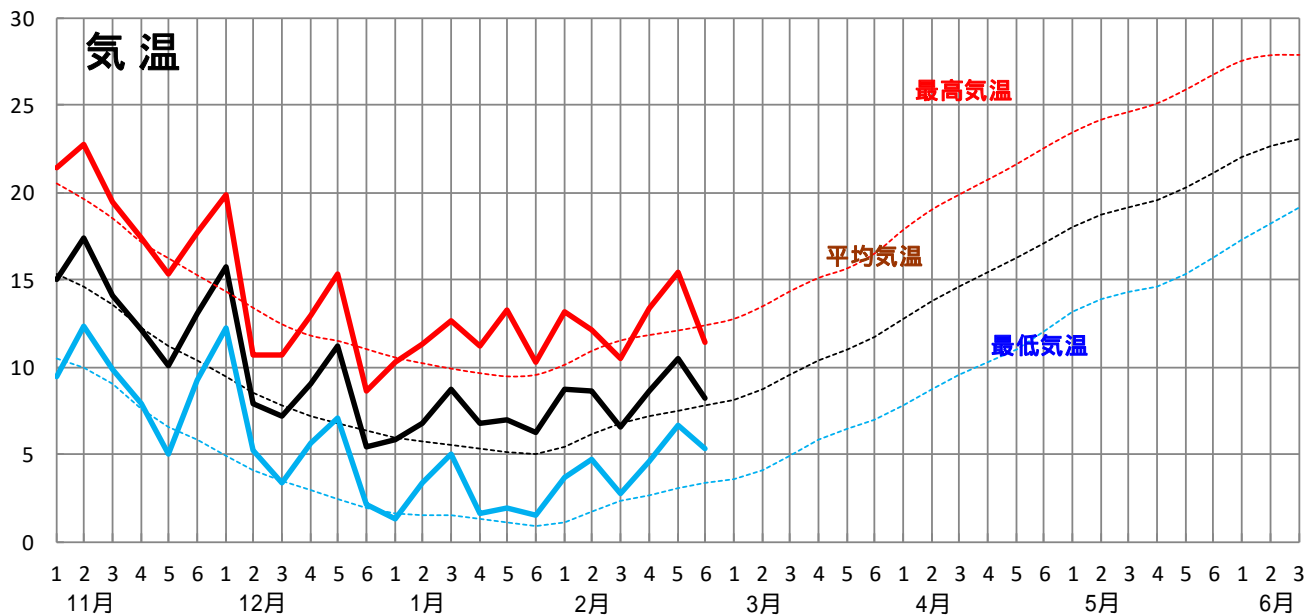
【農業試験場の作況田における出穂期】

品種	播種時期	平年	昨年(平成30年産)
サチホゴールデン	12月10日播き	4月9日	4月8日
	12月20日播き	4月12日	4月10日
はるか二条	12月10日播き	—	4月7日
シロガネコムギ	11月20日播き	4月8日	4月6日
	12月10日播き	4月15日	—

31年産麦類生育期間気象グラフ

アメダス観測値（佐賀）

佐城農業改良普及センター



グラフ中の点線は平年値